

文教・警察常任委員会 県内行政調査

1 調査日 平成24年8月7日（火）

2 調査の概要

（1）機動隊庁舎（大津市御陵町）

機動隊は、主に治安警備や災害警備等にあたる専門的な集団警備力と機動性を持つ警察部隊であり、原子力災害にも対応できる高度な専門知識、技術を持っている。地震等の災害発生時には、救助活動等の最前線に出動し活動することとなる。また、機動隊の施設は、平成15年度に新築された地上4階の建物で、敷地内には潜水訓練棟等がある。

ついては、同隊の災害時における初動活動体制や各種装備資機材等の現状について調査を行った。



（2）県立武道館（大津市におの浜）

県立武道館は、県民の心身の健全な発達と体育・スポーツの普及振興を図るため、平成6年7月に開設された。相撲場、弓道場、柔道場および剣道場を備え、日本古来の各武道競技に対応でき、各競技場には選手控え室、師範室等もあり各競技会の各種大会が開催されている。

ついては、施設の概要と運営状況について調査を行った。



（3）県立体育館（大津市におの浜）

県立体育館は、県民の心身の健全な発達と文化、体育・スポーツの普及振興を図るため、昭和45年10月（別館は昭和54年6月）に開設され、昭和56年のびわこ国体ではバスケットボールの会場として使用された。体育、スポーツおよび文化の各種行事が数多く開催され、広く県民の心身の健全な育成に寄与している。

ついては、施設の概要と運営状況について調査を行った。

